

## 編集後記



平成18年4月、静岡県レクリエーション協会理事会において、静岡県における全国レクリエーション大会開催の意向を表明して以降5年間、私ども静岡県のレクリエーション関係者は大会の成功に向け準備を進めてきました。

全国レクリエーション大会の開催は静岡県で初ということもあり、右も左も分からない状態でのスタートでしたが、平成19年の第61回神奈川大会を皮切りに、各年の全国レクリエーション大会視察を行い、大会の雰囲気やノウハウ吸収に努めました。

大会の企画にあたっては「ふじのくに ひと・ゆめ・レクのシンフォニー」のスローガンのもと、静岡県らしさを前面に出し、誰でも気軽に参加できる「ユニバーサルデザインの大会」となるよう心がけました。また先催県である神奈川、岩手、長崎の各県レクリエーション協会、および(財)日本レクリエーション協会のご指導を賜り、更には多くの県民ボランティアの皆様を支えられ、大会を成功裡に終了させる事ができました。

このような大きな大会、それも64年の歴史を持つレクリエーションの全国大会の企画・運営にかかわることができた事は、私ども事務局の誉れとする所であり、このような機会を与えてくださった関係各位に感謝いたします。

多くの皆様と出会い、助け合い、心を触れ合えたことは何よりの喜びで、一生忘れられない思い出であるとともに、今後の人生において大きな糧となることを確信しております。

この静岡の大会にかかわって下さった皆様、3万人を超える参加者の方々に御礼申し上げます。

事務局一同